

責任と誇りを持った行動を
新たな一歩を踏み出す

新成人の皆さんの「大人の門出」を祝おうと成人式が、1月13日、鳩山町文化会館で行われました。会場には、晴れ着に身を包んだ新成人104人（男性59人、女性45人）が式典に参加。新成人たちは旧友との久しぶりの再会を懐かしみながら、20歳の門出を祝いました。

式は2部構成で、1部の式典では、小峰町長から「自らの夢や希望が実現を目指す過程で、様々な困難に出会うこととなりますが、その困難から逃げずには、夢や希望は実現できません。困難に立ち向かい、困難を乗り越えようとする中で、失敗を繰り返しながらも人は成長し、やがてはその困難に乗り越えることができるのです。皆さんには、幾多の困難を乗り越えながら、ぜひ、人生の夢や希望を実現してください」と新成人の皆さんへ式辞が述べられました。

新成人を代表して村山海^{むらやま かい}さんからは、「今、人生の大きな通過点に立ち、社会の一員として、責任と誇りを持った行動をしていかなければなりません。これからは、こ

はたち

20歳へ門出

平成25年 鳩山町成人式



誓いの言葉を述べる村山さん



新井 理絵さん (中央)
就職活動の年でもあるので、何事にも区切りをつけてがんばりたいです。

山岡 奈々恵さん (左)
気持ちを一新して、就職活動の年でもあるので、頑張っていきたいです。



インタビュー
成人式を迎えて…
はたちの抱負

埜村 実保さん
自分の気持ちに素直になることと、大人の自覚を持って行動していきたいと思います。



自覚と責任を胸に 大人の仲間入り

ここにいる私たちも支える立場として、大好きな、ふるさと鳩山町及び地域の方々、そしてこれから成人を迎える子どもたちを見守り、支えていきたいと思えます」と誓いの言葉が述べられました。

2部では、中学生時代の恩師5人から新成人にお祝いの言葉が贈られ、新成人は懐かしい先生からのことばに、時には笑顔で、時には真剣な表情で聞き入っていました。会場内では、友だちや恩師との久しぶりの再会に、写真を撮りあったり、近況を語り合ったり、思い出話に花を咲かせるなど、楽しいひとときを過ごしていました。



島田 智未さん
成人式を迎え、これからはしっかりとした大人になりたいです。



寺田 優貴さん
周囲の人たちに大人として認められるようになりたいです。

馬場 恵理佳さん
充実した毎日を送れるような大人になりたいです。



須賀 勇輝さん
仕事をしているので、今まで以上に責任をもってがんばっていきたいです。